

札幌近郊の里山林の構造

—札幌芸術の森での調査事例—



有限会社アークス 孫田 敏
財団法人札幌市公園緑化協会 荒川 克郎
財団法人札幌市公園緑化協会 澤田 拓也

財団法人札幌市芸術文化財団・財団法人札幌市公園緑化協会、2012、平成23年度札幌芸術の森
森林調査業務 報告書より

調査の目的

イメージとしての里山林



姉崎一馬, 2000, 日本の森大百科, 223pp, TBSブリタニカ

北海道でもこのイメージは成り立つか？

現状は？

管理手法検討のための基礎資料

調査地と方形区的位置



2009年 札幌芸術の森美術館
No.2
No.4 野外美術館
No.3 芸術の森センター
札幌芸術の森

方形区の設定

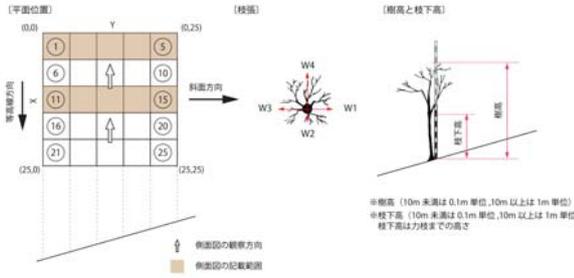
1950年 1983年 2009年



空中写真から異なる時期に更新した林分を区分、調査区設定

写真は国土地理院、オルソ化は酪農学園大学金子正美教授による

調査方法



〔平面位置〕 (0.0) (0.25) (25.0) (25.25)

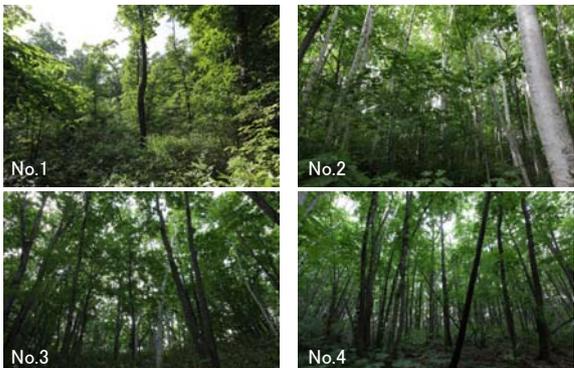
〔横断〕 W4 W3 W2 W1

〔樹高と枝下高〕

※樹高 (10m未満は0.1m単位, 10m以上は1m単位)
※枝下高 (10m未満は0.1m単位, 10m以上は1m単位)
枝下高は力枝までの高さ

調査地現況

20120811



No.1 No.2 No.3 No.4

